

金融システムレポートについて

須藤 直 （日本銀行）

今回のレポート（2022年4月号）では、わが国の金融機関が現在直面しているリスクについて、(1) 感染症拡大に伴う実体経済のストレスが信用リスクに及ぼす影響、(2) 国際金融市場の調整など、グローバルな経済・金融面のショックが、海外貸出、有価証券投資、外貨資金調達にもたらすリスク、(3) 感染症拡大以前から存在していた脆弱性の動向、の3つの観点から分析している。

マクロ・ストレステストでは、分析から明らかになった実体経済面と金融市場面のリスク認識を映じた2種類のダウンサイド・シナリオのもとで、金融機関と金融システムの頑健性を検証している。